

○インスペクターからのコメント（80回）

三保の松原の例から、やはり何でも情報を発信しておく、そうすると共感してくれる人たちがいるのではないのかということに再認識しました。私たちがやっていることをちゃんと記録に残していくことがチカラになり、これだけやっているんだという実績が見えると推進力になると思います。



岡村
インスペクター

今日は、本当に暑い中、ご苦労様でした。地味な仕事が多いですけれども、皆さんも自分の目で変化していることがある程度分かると思います。見守りながら、それを見ていくというのが大変重要なことだと思います。今後とも宜しくお願いします。



大竹
インスペクター

グループで話し合う中で、この道路を作ることによって環境の指標であるCO2を削減するという点で一定の効果があるな、というのが分かってきました。しかし、それをどのように表現すれば皆さんに伝わるのかというところで、これからまだまだ考えていかなければいけませんね。CO2以外にもいろいろな指標がありますので、この道路を作ることのメリットというものをもう少し整理する必要があります。



藤田
インスペクター

ヒメボタルの予測から、生き物はある程度のセオリーで動いているのを自分たちが読みきれてないだけだな、と思います。たぶん、タヌキも植物も同じでしょう。実状をきちんと調査して、今後どうしていけばいいのか考えつつ、データと正直に向かい合っていきたいと思っています。



長谷川
インスペクター

◇維持管理工事のお知らせ

工事区域の維持管理工事の状況をお知らせします。
排水路の浚渫や安全対策施設の更新作業などを行いました。

：作業済みの工種

平面図

排水工（仮設沈砂池）
排水、土のう工、導水管工事

シェルター構造上部
草刈・除草

工事用フェンス工
更新、撤去

法面保護工
植生マット

下山畑

浚渫工（排水路）
落葉処理、土砂浚渫

排水工（仮設沈砂池）
排水、土のう工

排水工（仮設沈砂池）
排水、土のう工

浚渫工（排水路）
落葉処理、土砂浚渫

切土法面の保護を行いました。

至久方→

排水路の土砂を取り除きました。

工事名 市道弥富相生山線第4号防災施設管理工事
工事期間 平成25年10月15日まで
工事内容 工事区域の維持管理

連絡先
名古屋市天白土木事務所
TEL 052-803-6644 FAX 052-805-1594
整備係長 中根 和之／担当者 蒲野 裕貴
有限会社 ニイノ工業
TEL 052-805-2141 FAX 052-803-1602
現場代理人 岸谷 孝義

問い合わせ先
名古屋市 緑政土木局 道路建設部 道路建設課内「環境に配慮した道づくり」施工ワーキング事務局
〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号
電話：052-972-2873 FAX：052-972-4168
<http://www.city.nagoya.jp/shisei/category/53-3-7-0-0-0-0-0-0-0.html>

「環境に配慮した道づくり」施工ワーキングだより 第66号

施工ワーキングの
ススメ

《特集!》環境デーなごや
～出展報告～ p.2～3

●第80回施工ワーキング

平成25年7月7日（日）に第80回施工ワーキングを開催し、25名が参加しました。

5月下旬～6月上旬に行ったヒメボタル調査の結果を確認したり、道路ぎわの切土法面の植生回復方法について全員で話し合いました。

また、道路に関して未決定の事項を洗い出し、今後検討していく項目を整理しました。

◇ヒメボタル調査の結果

5月下旬から6月上旬の合計5日間に渡り、ヒメボタル分布調査を実施しました。

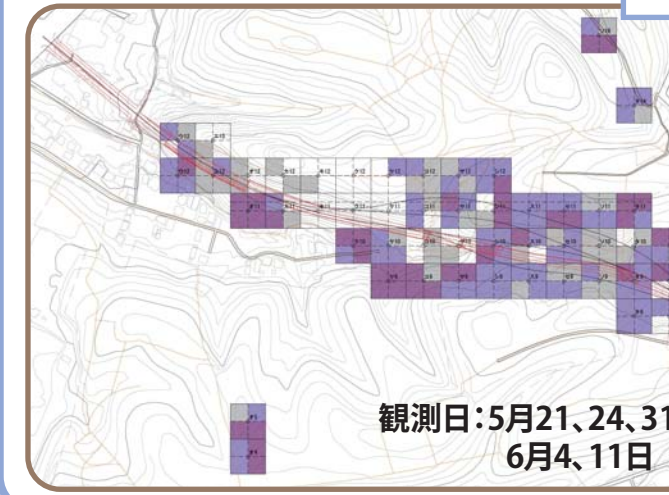
ヒメボタル分布調査の概要

【調査方法】
調査範囲を40mメッシュに区切り、各メッシュ内を30秒間観測して目視できたヒメボタルの数をカウントしました。

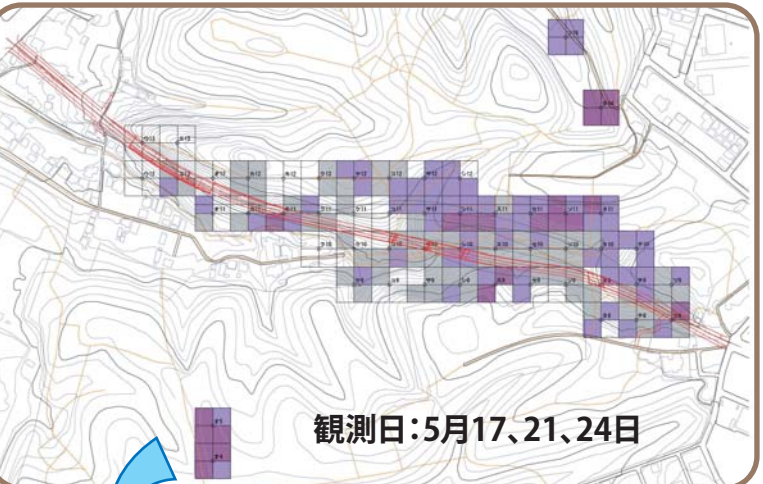
【調査時間】
夜10時～12時の2時間の間で行いました。

工事着手前の平成14年度から、ヒメボタル分布調査を継続しています。各観測ポイントにおいて、ヒメボタルが観測された日数を調査年度ごとに整理しました。代表して平成14年度、平成19年度（中間期）、平成25年度の観測日数を掲載します。

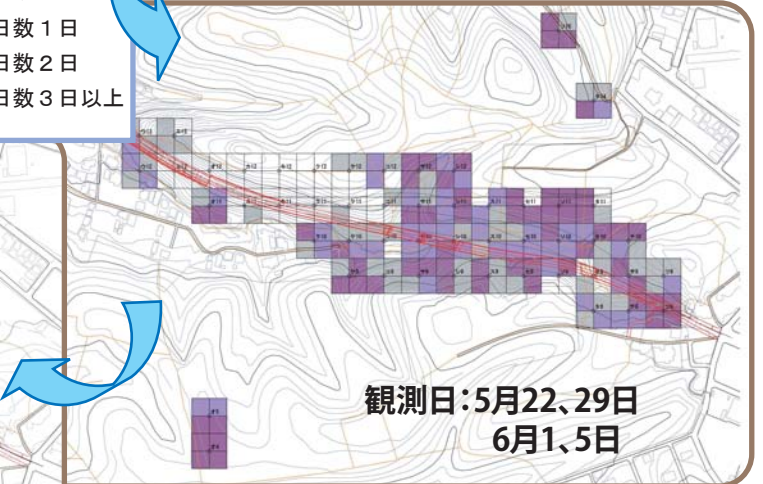
工事着手後2：H25年度 観測日数



工事着手前：H14年度 観測日数



工事着手後1：H19年度 観測日数



今年度は、天候不良で観測日の設定が難しい状況でしたが、ピーク日（6/4）には合計376匹のヒメボタルが観測されました。